環境配慮ってどんなことをするの？

建物が環境に与える負荷を低減するための事例を紹介します。
建物の用途や規模に応じて適切な手法をご検討ください。

Ｑ１：室内環境
居住者の健康、快適性、知的生産性に
大きな影響を与える室内環境について評価

界床遮音性能

遮音性能が高くなる
床躯体構造・床仕上材を使用

グレア対策

庇によりまぶしさを制御

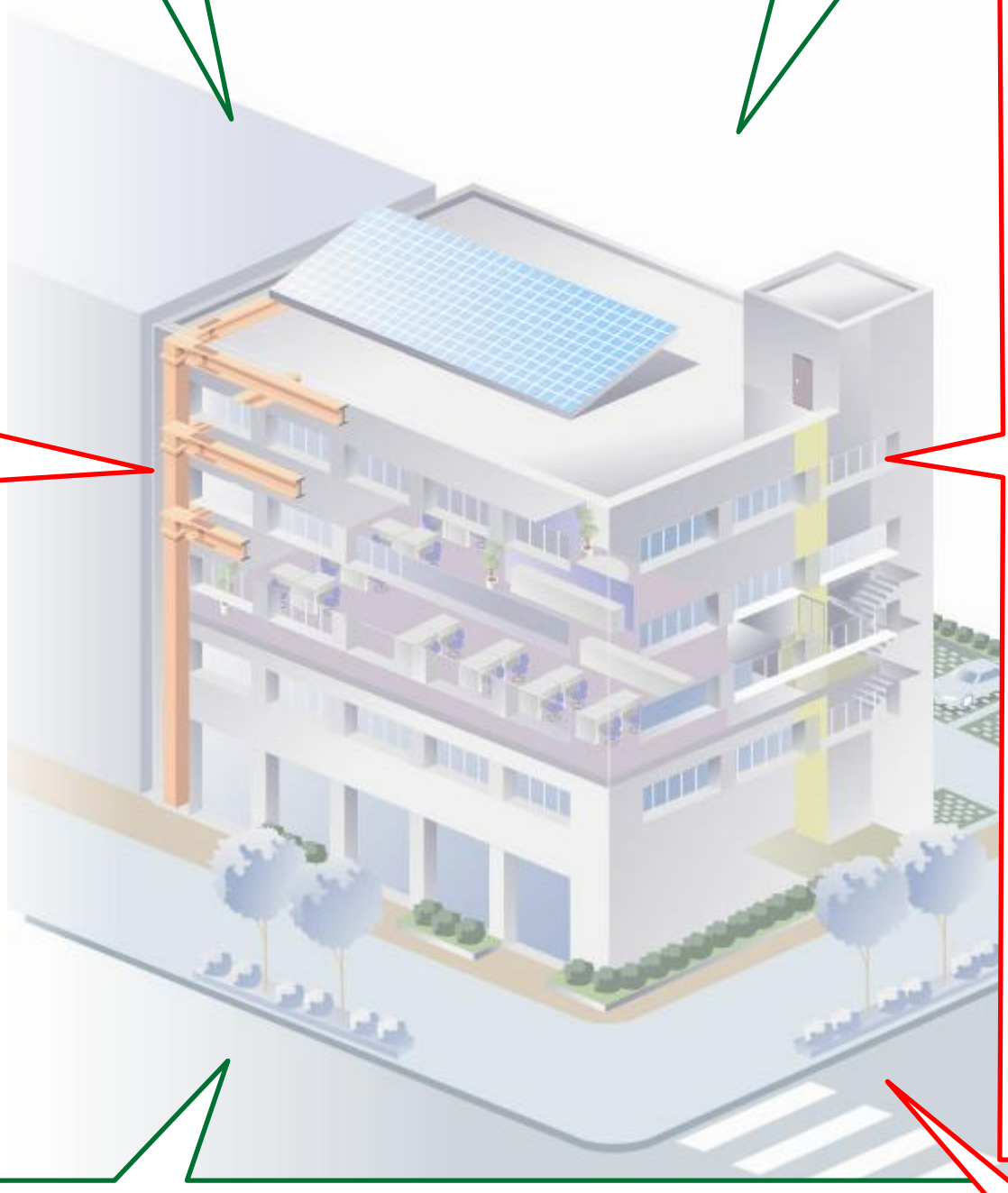
Ｑ２：サービス性能
利用者の活動や知的生産性に影響を及ぼす機能的側面と、
より永く良い状態で使い続けられるために必要な機能的側面を評価

バリアフリー計画

バリアフリー新法の建築物
移動等円滑化基準を満足

内装計画

魅力的で居心地のよい空間を作る
ため天然素材を取り入れた内装



ＬＲ１：エネルギー
建築物を運用する際に
発生するエネルギー消費を
低減させる取組みを評価

自然エネルギー利用

太陽光発電設備の利用

設備システムの高効率化

高効率化された
設備システムの使用により
エネルギー消費を削減

ＬＲ２：資源・マテリアル
建築物のライフサイクルにおける
資源・マテリアル消費の低減、及び
環境負荷削減へ向けた取組みを評価

リサイクル材の使用

再生加熱アスファルト混合物など
グリーン購入法における
リサイクル材を使用

雨水利用・雑排水等の利用

雨水貯留タンクにより
上水使用量を削減

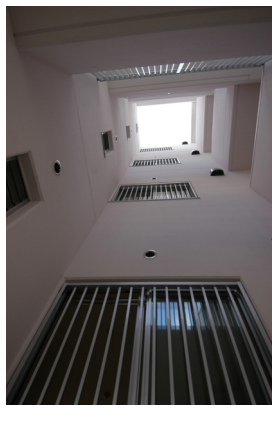
Ｑ３：室外環境（敷地内）
敷地内の屋外環境および周辺環境に関する環境品質の向上に寄与する取組みを評価

生物環境の保全と創出

野生小動物の生息と
植物の生育を支える空間
（ビオトープ）の
保全と創出に配慮

建物利用者が使用可能な
花壇等を設置し、
自然に親しめる環境や
施設を確保

地域性への配慮、快適性の向上



風光ボイドのように風や光が
通り抜ける開放的な空間を
設け豊かな中間領域を形成

敷地内温熱環境の向上

駐車場緑化により、
地表面温度や
地表面近傍の気温等の
上昇を抑制。

ＬＲ３：敷地外環境
建築物および敷地内から
発生する環境負荷が、地球環境、
地域環境、周辺環境に及ぼす影響
を低減するための取組みを評価

廃棄物処理負荷抑制

ゴミの減容化・減量化、
堆肥化するための設備
（生ごみ処理機）の設置